

業務委託見積システム *for Windows*

Ver 1. x. x

見積作成ガイド



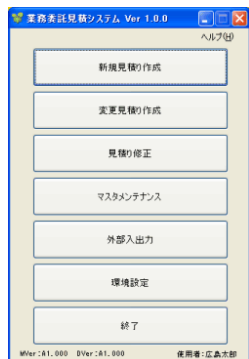
株式会社アライズソリューション

新規見積書を作ってみましょう

1. メニューからか鏡を作成します

1

メニューの「新規見積り作成」ボタンを押してください。



2

必要項目[件名]、[見積り先]、[署名情報]を入力します。入力後[OK]でデータが確定され内訳表が表示されます。

鏡 (新規作成)

見積りNO: [] 版数: [01] 見積り日付: 2009/11/01

● 件名: 国道改築関係測量設計業務【デモデータ】

● 見積り先: 機関名: 国土交通省関東地方整備局東京国道事務所
部署名: 環境用地設計 氏名: 国道 太郎 殿
[労務費単価の地域] 13 東京都 [市場単価の適用区分] 1 積算資料 見積先を客先マスタに登録

● 署名情報: 住所: 広島県広島市中区舟入南2丁目7番1号
社名: 株式会社 アラタニ電算センター
部署名: 企画営業課
役職: 代表取締役 氏名: 積算 太郎
TEL: 082-293-1231 FAX: 082-292-0752
付加: 営業担当者: 光 森子
メールアドレス: info@aec-soft.co.jp 署名選択
URL: http://www.aec-soft.co.jp/

消費税率: 5 %

既存案件から複写 OK キャンセル


使用者: 光 森子 労務費単価地域: 東京都



[見積り先]は、1度客先マスタに登録すると、次回からデータが表示され選択する事が出来ます。

客先マスタ登録画面が表示され、鏡で入力した見積り先を簡単に登録することが出来ます。

マスタメンテナンスで署名を登録しておくことで切り替えが可能です。

 [労務費単価の地域]、[市場単価の適用区分]の設定を行ってください。

2. 内訳表を作成します

1

左下の[内訳項目追加]ボタンを押してください。



2

まず、[歩掛年度]と[単価年度]を選択します。

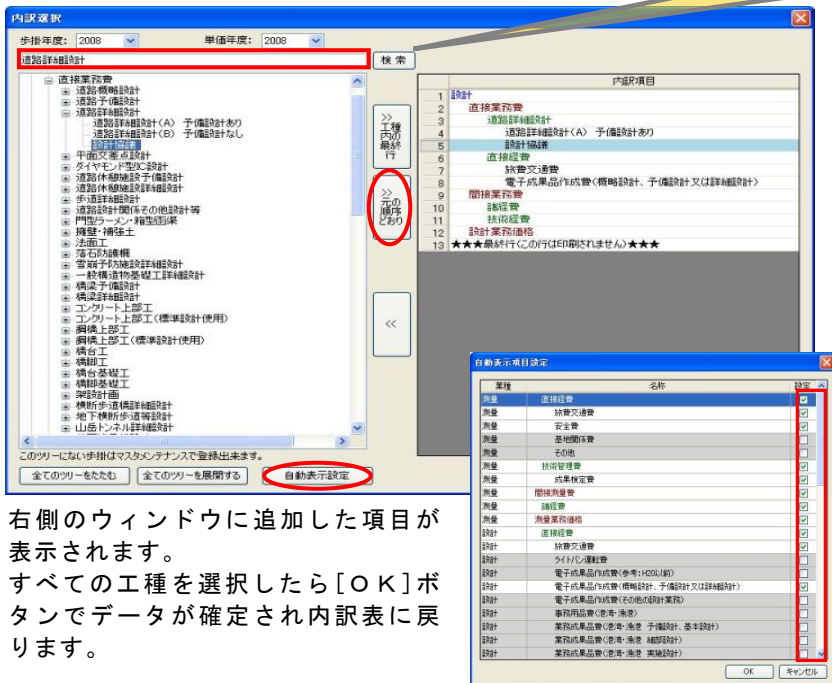


一度追加した歩掛の年度は変更できません。

3

左側のツリーから必要な業種→費目→工種→種別を選択し、ダブルクリック又は[元の順序どおり]のボタンを押します。

検索バーから工種の検索が可能です。



右側のウィンドウに追加した項目が表示されます。すべての工種を選択したら[OK]ボタンでデータが確定され内訳表に戻ります。

諸経費、旅費交通費、安全費etc、自動挿入される項目もあります。自動挿入される項目を指定することも可能です。[自動表示設定]ボタンを押すと設定画面が表示されます。

4

[数量]を設定します。[数量]欄をダブルクリックし数量を入力します。



[内訳項目]、[規格]、[単位]も同様にダブルクリックで修正することが出来ます。

同じ数量を各項目に設定する場合は、設定したい行を選択し、[一括数量入力]で設定することが出来ます。

また、[単価年度変更]にて直接人件費や労務費、市場単価等の年度切替が可能です。

2

3. 単価表の修正を行います。(歩掛の修正、変化率の設定、機械経費、通信運搬費、材料費等の計上を行います。)

1

種別にあたる行にカーソルを移動し、単価表ボタンを押します。又は[単価]欄の金額をダブルクリックします。



単価欄以外をダブルクリックしても単価表は開きません。



2

【人件費等タブ】

作業工数を修正します。任意の単価、作業工数を設定できます。

路線測量の縦断測量参照

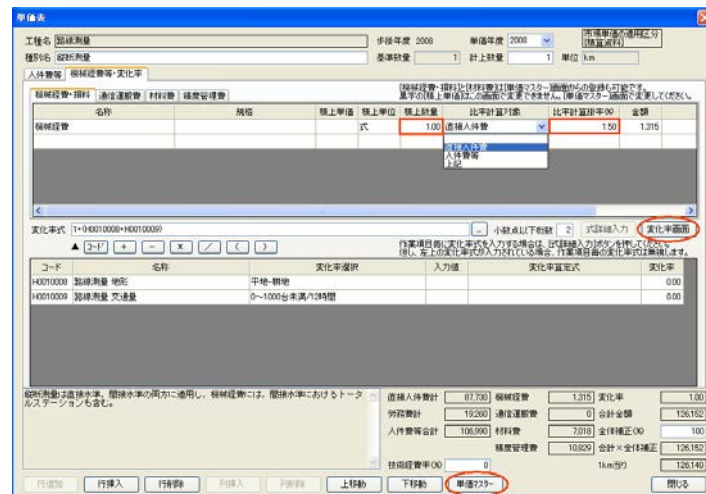


人件費単価の追加や修正を行う場合は、見出し欄をダブルクリックすると単価マスターが表示されます。[直接人件費]、[労務費]の単価を選択して下さい。



3

【機械経費等・変化率タブ】【機械経費・損料】、【通信運搬費】、【材料費】、【精度管理費】、【電子計算機使用料】を必要に応じて追加や修正します。



比率計算計上の場合(左図参照)

【比率計算対象】欄にて、対象となる項目を選択し【比率計算掛率】に%で率を入力します。この場合自動的に【積上単位】に「式」、【積上数量】に「1.00」が入力されます。



積上計上の場合(下図参照)

地質(一般)の運搬費のトラック運搬費2t車参照

【積上単価】、【積上単位】、【積上数量】に入力します。【機械経費・損料】タブ、【材料費】タブを選択し【単価マスター】ボタンを押すと単価マスターより単価を選択することが出来ます。(単価マスターを修正して独自単価を設定する事も可能です。)



4. 変化率の設定



設計の道路詳細設計(A) 予備設計有り参照

1

[変化率画面] ボタンを押すと変化率データ設定画面が表示されます。

2

左側のウィンドウより各項目を選び、表から該当する変化率をダブルクリックで選択、又はX値の数量を入力して下さい。

5. 見積書のエクセル出力・印刷

1

内訳表画面の[Excel出力]を押します。

Code	Name	Unit	Quantity	Unit Price	Total Price	Change Rate	
12	設計				22,997,550		
13	直接業消費税				9,445,749		
14	道路詳細設計				7,688,881		
15	道路詳細設計(A) 予備設計あり	広域地区100, 1~2車線(-0.05), 補正係数あり0.20, 暫定計画数0.25, 全	km	8.00	2,585,827	7,688,881	1.05
16	舗装・舗装土				1,054,463		
17	逆丁式調整詳細設計	1~0c-1140.7 3603	式	1.00	1,016,987	1,016,987	1.05
18	逆丁式調整詳細設計 現地調査		箇所	1.00	37,496	37,496	1.07

宛名パターンを選択すると、出力された見積書の鏡の宛先パターンが変わります。

3

内訳表画面の[変化率一覧] ボタンから設定することができます。

左図のように変化率一覧が表示されます。

複写したい変化率を選択し、[同費目内複写]を押すと、同じ変化率名称のものが赤字で表示され、変化率の数値が複写されます。

4

2

出力したいものにチェックを入れて[OK]を押すとエクセルファイルに出力されエクセルが起動して表示されます。